

PRIDE指標2019

説明会 2019年5月29日 BASE Q (東京ミッドタウン日比谷)

work with Pride 事務局・広報 栗原 進

本日本話する内容

1. work with Prideについて
2. PRIDE指標について
3. 本年度PRIDE指標 応募要項について
4. 本年度PRIDE指標 項目について
5. Q&A

work with Prideについて

- 2012年に日本アイ・ビー・エム株式会社が、国際NGOヒューマン・ライツ・ウォッチと共同で日本でのLGBT従業者支援に関するセミナーを企画したことから始まりました。その後、LGBT当事者が中心になって活動している認定特定非営利活動法人であるグッド・エイジング・エールズと特定非営利活動法人虹色ダイバーシティが加わりました。
- 現在は、グッド・エイジング・エールズを中心に毎年協賛いただいている企業・団体からのメンバーを加えて毎秋開催されるwork with Prideカンファレンスの企画・運営を行なっています。

work with Pride 2019

work with Pride 2019 開催決定!

日程 2019年10月11日(金)

会場 **BASE Q** 東京ミッドタウン日比谷 6階
(東京都千代田区有楽町 1-1-2)

テーマ

「ブレイクスルー！」

～新時代に向け、LGBTの取組みを、
もう一歩進めるには?～

PRIDE 指標 2019

- ◇5月29日(水):説明会
- ◇6月3日(月):募集開始
- ◇8月9日(金):募集締切
- ◇8月10日(土):採点開始
- ◇8月26日(月):採点終了&通知開始
- ◇10月11日(金):発表

なお、「PRIDE 指標 2019」の募集・選考・評価には、
work with Pride 2019 実行委員会は関わりません。
PRIDE 指標事務局である、
認定NPO法人グッド・エイジング・エールズが
独立して行います。

www.workwithpride.jp

テーマ：

「ブレイクスルー！」

～新時代に向け、LGBTの取
り組みをもう一歩進めるに
は?～

内容(予定)

- 基調講演
- PRIDE指標表彰
- パネル・ディスカッション
- テーマ別セッション

プレスリリース

<https://prt看times.jp/main/html/rd/p/000000030.000019571.html>

PRIDE指標について

- 2016年に日本初の職場におけるLGBTなどのセクシュアル・マイノリティ（LGBT）への取り組みの評価指標「PRIDE指標」を策定
- 策定の目的
 1. LGBTが働きやすい職場環境構築のためのガイドラインとする
 2. 企業などの取り組みを表彰することで働きやすい職場づくりを応援
 3. ベストプラクティスを公開することで広く社会に認識してもらう
- 2016年の第5回 work with Prideカンファレンスで表彰を実施
- 5つの指標のそれぞれの項目の基準を満たすと1点、5点満点でゴールド、4点でシルバー、3点でブロンズと認定
- 特に顕著な取り組みに対しては、ベスト・プラクティスと認定

PRIDE指標について

指標	内容
P : Policy 行動宣言	会社としてLGBT等の性的マイノリティに関する方針を明文化し、インターネット等で社内・社外に広く公開している
R : Representation 当事者コミュニティ	LGBT当事者・アライ（Ally、支援者）に限らず、従業員が性的マイノリティに関する意見を言える機会を提供している また、アライを増やす、顕在化するための取り組みがある
I : Inspiration 啓発活動	従業員に対して、性的マイノリティへの理解を促進するための取り組みを行っている
D : Development 人事制度・プログラム	人事制度・プログラムがある場合、婚姻関係の同性パートナーがいることを会社に申請した従業員およびその家族にも適用している
E : Engagement / Empowerment 社会貢献・渉外活動	LGBTへの社会の理解を促進するための社会貢献活動や渉外活動を行っている

PRIDE指標について

- 認定ロゴは、各社ホームページ、プレスリリース、名刺、採用パンフレットなどにご利用可能
- 所属社員や就活学生や転職希望の方々、またダイバーシティを遵守する会社として広く社会にアピール可能



- wwPカンファレンス会場に設置される撮影スポットでの写真をSNSなどで投稿・拡散

本年度PRIDE指標応募要項について

- スケジュール

6月3日（月）：募集開始

8月9日（金）17時：募集締切

8月10日（土）：採点開始

8月26日（月）：採点終了、表彰企業決定および通知開始

10月11日（金）：wwP2019にて、結果およびベストプラクティス発表

- PRIDE指標レポートをwwP2019会場にて配布
(PDF版をwwPホームページに掲載)

プレスリリース

<https://prt看es.jp/main/html/rd/p/000000027.000019571.html>



本年度PRIDE指標応募要項について

- 応募資格

日本法に定めのある法人格を有する法人が、応募できます。(例: 民法上の組合、社団法人および財団法人ならびに会社法上の各種会社、各種特別法に定められる各種法人、地方公共団体等)

- 対象期間

2018年10月1日～2019年9月30日

- 応募フォーム / 応募要項

wwPホームページよりダウンロード

www.workwithpride.jp/prideindex/download2019

- 提出先アドレス

apply@workwithpride.jp

本年度PRIDE指標応募要項について

- 情報の取り扱いについて

- 応募いただいた情報について、指標運営委員会による採点および集計のみに利用します。当該情報が外部に開示されることはありません。
- お送りいただいたファイルは、返却しません

- 採点について

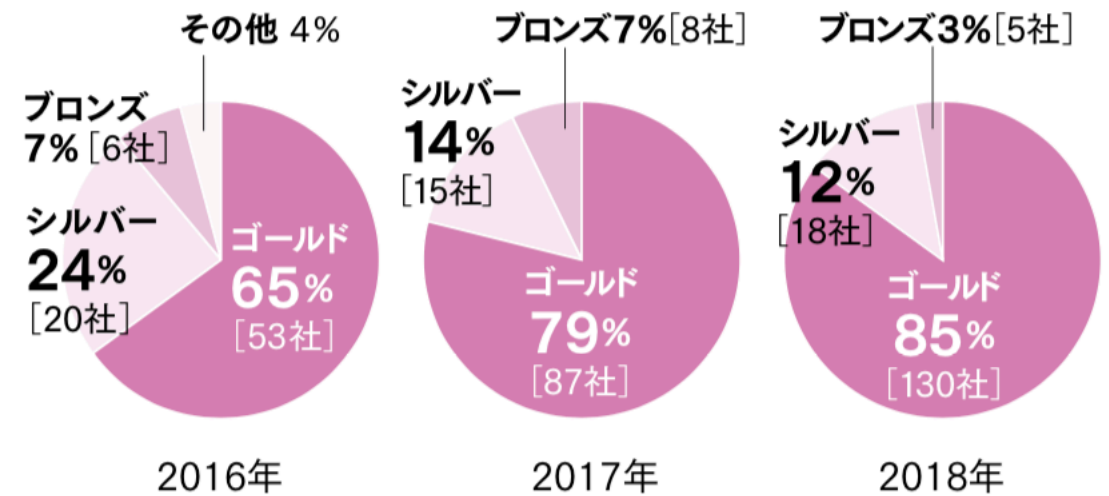
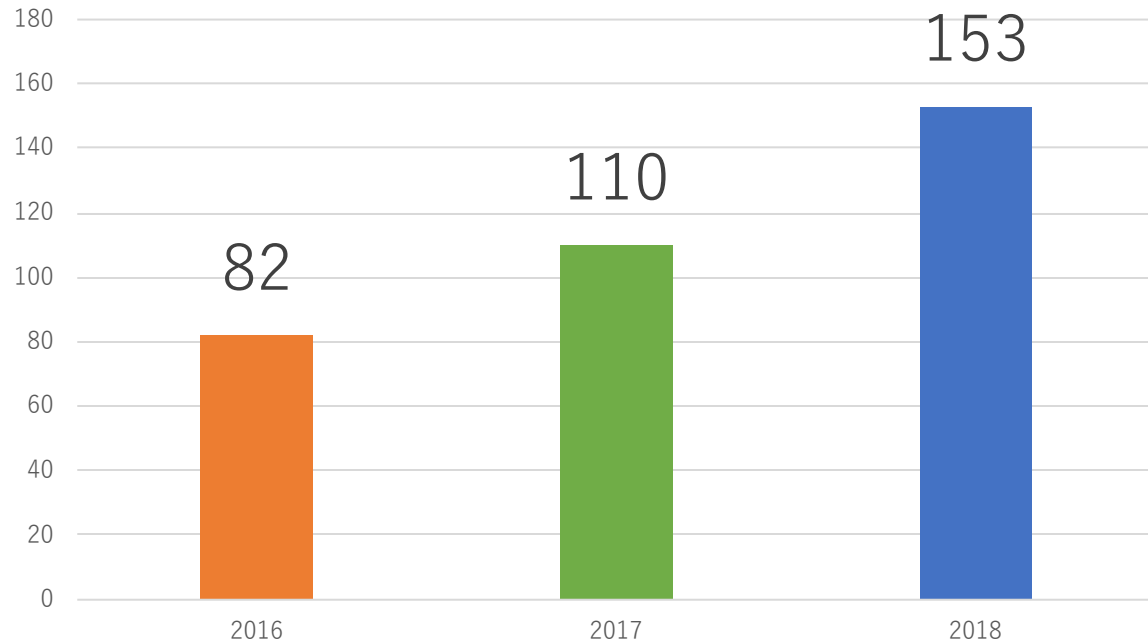
- 採点は、PRIDE指標事務局である、認定NPO法人グッド・エイジング・エールズが独立して行います。work with Pride 2019実行委員会は採点に関与しません。

- 内容について

- 内容について、事務局より問い合わせする場合があります。
- またベスト・プラクティス選定およびwork with Prideカンファレンスのプログラム策定にあたりご相談させていただく場合があります。

本年度PRIDE指標応募要項について

PRIDE指標応募企業・団体数推移



本年度PRIDE指標応募要項について

• 2018年との違い

それぞれの指標で1点を取得するための項目数。
 ゴールド：5点、シルバー：4点、ブロンズ：3点。

指標	2018年	2019年
P：Policy 行動宣言	8項目中2つ以上	8項目中2つ以上
R：Representation 当事者コミュニティ	4項目中2つ以上	4項目中2つ以上
I：Inspiration 啓発活動	14項目中2つ以上	9項目（研修）中2つ以上 5項目（その他）中2つ以上
D：Development 人事制度・プログラム	18項目中2つ以上	5項目（同性パートナー）中2つ以上 7項目（トランスジェンダー）中2つ以上 6項目（全般）中2つ以上
E：Engagement / Empowerment 社会貢献・渉外活動	5項目中2つ以上	5項目中2つ以上

本年度PRIDE指標 項目について

- 本年度の応募フォームには簡単なアンケートが添付されています。回答は任意かつ採点に影響はありませんが、ご協力いただけると幸いです。アンケート内容は、レポートおよびwork with Prideカンファレンスのプログラム策定に活用させていただきます。
- 応募は、可能な限り社名公開でお願いいたします。

応募フォームについて

- 例を参考に記入ください

PRIDE指標応募用紙 (2019)	記入例 PRIDE指標応募用紙 (2019)
<p>1. <Policy:行動宣言> 評価指標</p> <p>会社としてLGBT(注1)等の性的マイノリティに関する方針を明文化し、インターネット等で社内・社外に広く公開していますか。</p> <p>・方針には以下の内容を含むものとする: 性的指向(注2)、性自認(注3)(または、同等の意味を持つ別の言葉)に基づく差別をしない(または、尊重する)。 ・単独の方針でも、行動規範や人権方針、ダイバーシティ宣言等の一部に含まれていてもよい。</p> <p>評価項目(以下1~8の間で2つ以上チェックで1点)</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> (1) 会社としてLGBT等の性的マイノリティに関する方針を明文化し、インターネット等で社内外に広く公開している。 <input type="checkbox"/> (2) 方針に性的指向という言葉が含まれている。 <input type="checkbox"/> (3) 方針に性自認という言葉が含まれている。 <input type="checkbox"/> (4) 会社の従業員に対する姿勢として定めている。 <input type="checkbox"/> (5) 従業員の行動規範として定めている。 <input type="checkbox"/> (6) 採用方針として学生等に伝えている。 <input type="checkbox"/> (7) 経営トップが社内外に対し方針に言及している。 <input type="checkbox"/> (8) お客様・取引先に対する方針を明文化し公開している。 <p>評価指標におけるプラクティス【必須】 チェックを入れた項目につき、可能な範囲で具体的な取組み内容をご記入ください。</p> <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div>	<p>1. <Policy:行動宣言> 評価指標</p> <p>会社としてLGBT(注1)等の性的マイノリティに関する方針を明文化し、インターネット等で社内・社外に広く公開していますか。</p> <p>・方針には以下の内容を含むものとする: 性的指向(注2)、性自認(注3)(または、同等の意味を持つ別の言葉)に基づく差別をしない(または、尊重する)。 ・単独の方針でも、行動規範や人権方針、ダイバーシティ宣言等の一部に含まれていてもよい。</p> <p>評価項目(以下1~8の間で2つ以上チェックで1点)</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> (1) 会社としてLGBT等の性的マイノリティに関する方針を明文化し、インターネット等で社内外に広く公開している。 <input checked="" type="checkbox"/> (2) 方針に性的指向という言葉が含まれている。 <input checked="" type="checkbox"/> (3) 方針に性自認という言葉が含まれている。 <input type="checkbox"/> (4) 会社の従業員に対する姿勢として定めている。 <input type="checkbox"/> (5) 従業員の行動規範として定めている。 <input type="checkbox"/> (6) 採用方針として学生等に伝えている。 <input type="checkbox"/> (7) 経営トップが社内外に対し方針に言及している。 <input type="checkbox"/> (8) お客様・取引先に対する方針を明文化し公開している。 <p>評価指標におけるプラクティス【必須】 チェックを入れた項目につき、可能な範囲で具体的な取組み内容をご記入ください。</p> <p>(1)(2)(3) 社内イントラおよび会社HPにて、ダイバーシティポリシーの中に「人種、国籍、宗教、性別、性的指向、性自認、障がいの有無等により差別されない」という文言がある。</p>

該当項目を
チェック

チェックした項目について、詳細を記述。
複数年に渡り実施しているものについて効果・成果があれば記載可。

応募フォームについて

- アンケートへのご協力をお願いします（回答は任意。評価には影響しません）

アンケートの回答は任意ですが、レポート冊子の充実のため、ぜひご回答ください。
 【アンケートD-1】上記(1)から(5)の人事制度・プログラムを一つでも利用した社員の数をお知らせください。この回答が特定の企業名と共に公開されることはありません。また、回答は評価に影響はありません。

プルダウンメニューより選択ください

プルダウンメニューより選択ください	プルダウンメニューより選択ください
<input type="checkbox"/> 0人	この回答が特定の企業名と共に公開される
<input type="checkbox"/> 1人～5人	
<input type="checkbox"/> 6人～10人	れていますか？この回答が特定の企業名と
<input type="checkbox"/> 11人～50人	
<input type="checkbox"/> 社内(部門)	
<input type="checkbox"/> 必要書類の	必要
<input type="checkbox"/> 社内手続き	
<input type="checkbox"/> その他：具体的に記述ください	

該当項目を
チェック

プルダウン・メニュー
は、セルをクリックす
ると表示されます。

チェックした項目について、詳細を記述。

ありがとうございました

PRIDE指標 応募先

apply@workwithpride.jp

お問い合わせ先：事務局 栗原（くりはら）

contact@workwithpride.jp

work with Pride ホームページ

<https://workwithpride.jp>